

劇場塾 2018

参加者募集

- 応募方法
- アーティストや舞台芸術に関わる方のためのクラス
 - 地域文化コーディネーター
- 応募用紙に必要事項をご記入のうえ、郵送、FAX、メールのいずれかでお申込みください。
- ※メールでお申込みの場合は、件名を「劇場塾参加申込み」としてお送りください。受付後、こちらから確認メールを返信いたします。
- オープンレクチャー 劇場HPを参照の上、別途お申込みください。
- ※応募者多数の場合は抽選とさせていただきます。

- 応募締切
- アーティストや舞台芸術に関わる方のためのクラス 9月25日(火)必着
 - 地域文化コーディネーター 12月3日(月)必着
- ※応募者多数の場合は抽選とさせていただきます。結果は、10日前までに郵送にてお知らせいたします。※複数クラスへの参加も可能です。

- お申込み・お問い合わせ
- 北九州芸術劇場 舞台事業課「劇場塾2018」係**
KITAKYUSHU PERFORMING ARTS CENTER
- 〒803-0812 北九州市小倉北区室町1-1-11 7階
TEL 093-562-2620 / FAX 093-562-2633
MAIL gekijoujuku@kicpac.org

- 会場 ※クラス・レクチャーによって異なりますのでご注意ください。
- アーティストや舞台芸術に関わる方のためのクラス
 - ・門司港美術工芸研究所 / 港ハウス2F 多目的ホール 〒801-0853 北九州市門司区東港町6-72
 - ・北九州芸術劇場 創造工房 積古場
 - 地域文化コーディネーター
 - ・大手町練習場 〒803-0814 北九州市小倉北区大手町11-4
 - オープンレクチャー 北九州芸術劇場 創造工房 など



【JR】JR小倉駅より徒歩約10分 JR西小倉駅より徒歩3分
 【バス】路線バス「室町・リバーウォーク前」もしくは「西小倉駅前」下車
 【空 港】北九州空港よりエアポートバスで小倉駅まで約33分
 【車】北九州市高速「小倉駅北」から約5分、「大手町ランプ」から約6分
 リバーウォーク北九州(30分/150)ほか周辺駐車場をご利用ください
 公演時、劇場ロビーにてリバーウォーク北九州別荘駐車場を販売しています

- 「アーティストや舞台芸術に関わる方のためのクラス」
2018年10月13日(土)～14日(日)
門司港美術工芸研究所 / 港ハウス2F 多目的ホール、
北九州芸術劇場 創造工房
- 「地域文化コーディネータークラス」
2018年12月20日(木)～21日(金)
大手町練習場
- 「オープンレクチャー」
2018年10月、12月
北九州芸術劇場 創造工房 など

今、劇場や舞台芸術を取り巻く環境は日々変化を続けています。北九州芸術劇場では、これからの地域文化の振興を担う人材の育成や人的ネットワークの形成を目的に、舞台芸術分野の専門家を招いたレクチャーやワークショップなどを開催します。



体験して、
考えて、
つながって、
明日からのヒントを
一緒に見つけませんか？

劇場塾 2018 応募用紙

※枠内に収まるようにご記入ください。 ※コピー可。

希望 ※希望クラスの口に✓をつけてください。(複数可)

- アーティストや舞台芸術に関わる方のためのクラス (10/13～14) ● 地域文化コーディネータークラス (12/20～21)

フリガナ	性別	年齢
氏名	男・女	
住所 〒		
所属先(文化施設等にお勧めの方は施設名をお書きください)	職種	
勤続年数(表現活動をされている方は活動経歴・内容をお書きください)		
電話番号	携帯電話	
MAIL		
応募動機		
ご記入いただいた個人情報は、本講座のために使用いたします。また、今後の講座のご案内などを送付させていただく場合がございます。今後のご案内の希望をされない場合は、右記の欄にチェックをお付けください。 <input type="checkbox"/> 希望しない		

👉 表現活動 に
興味のある方へ
アーティストや舞台芸術に
関わる方のためのクラス
(10/13～14)

👉 芸術文化 やまちづくりの
コーディネーターに
興味のある方へ
地域文化コーディネータークラス
(12/20～21)

「まちとつくる、
アート・
舞台芸術の
可能性を探そう
～門司港編～」

「アートでつながる、
ひと・もの・まち
～芸術文化がつくる、
新たな“つながり”を
探そう～」

講師:
カミイケタクヤ(美術/舞台美術家)
守田慎之介
(劇作家・演出家)

講師:
大月ヒロ子
(ミュージアム・エデュケーション・プランナー)
多田淳之介
(演出家、
富士見市民文化会館
キラリふじみ
芸術監督)

👉 舞台芸術 を
もっと楽しみたい方へ
オープンレクチャー (10月、12月)

「日本の現代演劇断史～演出家を中心に」 講師:坪池栄子 (元びる演劇記者、地域創造&Performing Arts Network Japan編集長)

「舞台の名脇役～小道具の世界」 講師:高橋岳蔵 (劇団☆新感線)



表現活動に興味のある方はコチラ

アーティストや舞台芸術に関わる方のためのクラス

「まちとつくる、アート・舞台芸術の可能性を探そう～門司港編～」

「書を捨てて町へ出よう」。寺山修司によると、町は、一冊の巨大な書物。

まちの風景、素材、そこに住む人たち、見えるもの、見えないもの…まちを探索し、日常に潜む好奇心を刺激する種に会い、魅力的な講師陣とともに想像力を深めてみませんか？

今回はレトロなまち並みが話題の『門司港』を舞台に、美術/舞台美術家のカミケタクヤさんと、北九州・行橋を活動拠点とする劇作家・演出家の守田慎之介さんとともにまちを探索し、まちから得るインスピレーションを活かした創作ワークショップを行います。目線をかえれば創作の場は無限に広がっているかもしれません。まちとつくる、新しい創造の可能性を拡げるクラスです。

日程：2018年10月13日(土)～14日(日) 2日間

対象：演劇・ダンス・音楽・美術などの表現活動を行っている方、又は表現活動に携わっている方、公共ホール職員、制作者、地方公共団体文化行政担当者、学生など

会場：13日(土) 門司港美術工芸研究所/港ハウス2F 多目的ホール (JR「門司港」駅より徒歩5分)

14日(日) 北九州芸術劇場 創造工房 稽古場

定員：10名程度

参加費：2,000円(学生1,500円)

講師：カミケタクヤ、守田慎之介

profile



カミケタクヤ
美術/舞台美術家

香川県出身・在住。「移動」の時間や景色や言葉の中より遭遇、経過、喪失などを模索。主には美術と舞台美術を制作。その他にWS、ライブパフォーマンス、舞台演出、小屋製作など幅広く活動をしている。



守田慎之介【もりた・しんのすけ】
劇作家・演出家、「演劇関係いす」と校舎(代表、北九州芸術劇場ローカルディレクター)

1982年生まれ。福岡県行橋市出身。「演劇関係いす」と校舎の上演作品のほぼ全てを作・演出を務める。2017年に「ハレハレ。」にて九州戯曲賞を受賞する。2018年4月より北九州芸術劇場ローカルディレクターに就任するなど活躍の幅を広げている。

schedule

10月13日(土) 13:30～19:00

■13:30～14:50

オリエンテーション

■15:00～18:30

知る・考える 体験する

まちふらり～門司港を歩こう～

門司港レトロ地区・商店街・市場・路地裏など、海と山に囲まれ様々な表情をもつ「門司港」を、講師からのテーマを持って探索します。

■18:30～19:00

考える

考えをまとめる時間

門司港を歩いた感想を翌日に向けてまとめる時間です。

10月14日(日) 10:30～17:00

■10:30～12:30

考える

考える・かたちにしてみる時間

講師からのテーマを元に門司港で発見・出会ったインスピレーションの種を、かたちにするための時間です。

■13:30～15:50

知る・考える 繋がる

プレゼンテーション

かたちにしたものを発表する時間です。それぞれの発想や視点が新たな価値感やひらめきにつながるかもしれません。“伝える”ことに挑戦し、創造を飛躍させます。

■16:00～17:00

知る・考える 繋がる

アフターセッション

講座を振り返りながら、講師と参加者とのトークや、Q&Aを行います。

★全プログラムともに、講師はカミケ・守田両氏が務めます。※都合により、スケジュールの一部が変更になる場合があります。

ご応募、ご参加、お待ちしております。いずれもお気軽に、お問い合わせください。



芸術文化やまちづくりのコーディネーターに興味のある方はコチラ

地域文化コーディネータークラス

「アートでつながる、ひと・もの・まち

～芸術文化がつくる、新たな“つながり”を探そう～

アートによってうまれる新しい“つながり”とは？そしてコーディネーターはその出会いの場をどのように作っていくか、アートを起点に“ひと・もの・まち”をつなぐ取り組みについて考えます。

今回は、廃材にクリエイティブなアイデアを加え新しい命を吹き込む「クリエイティブリユース」で注目される大月ヒロ子さんと、2010年に公立劇場演劇部門の芸術監督に国内史上最年少で就任し、劇場を拠点にまちや人々をつなぐ演出家・多田淳之介さんをお招きします。廃材でのものづくりや演劇の創作体験などを通じてアートの力を再発見し、コーディネーターに必要な視点や企画づくりのヒントを探ります。

日程：2018年12月20日(木)～21日(金) 2日間

対象：芸術文化やまちづくりのコーディネーターに関心のある方、公共ホール職員、地方公共団体文化行政担当者、制作者、教育・福祉・NPO等関係者、アーティスト、学生など

会場：大手町練習場(JR「西小倉」駅より徒歩15分)

定員：20名程度

参加費：2,000円(学生1,500円)

講師：大月ヒロ子、多田淳之介

profile



大月ヒロ子【おおつき・ひろこ】
有限会社アイデア代表取締役、ミュージアム・エデュケーション・プランナー

美術館学芸員を経て、倉敷市王島にてクリエイティブリユースの実験室IDEA R LAB・マテリアルライブラリー・レジデンス等を運営。コミュニティーに眠る廃材や空間の創造的活用を考えている。



多田淳之介【ただ・じゅんのすけ】
演出家、東京テスロック主宰、富士見市民文化会館キラリふじみ芸術監督
古典、現代戯曲、ダンス作品、海外共同製作など幅広く手がける。地域や学校での創作、ワークショップも積極的にを行い、演劇の持つ対話力・協働力を広く伝える。

schedule

12月20日(木) 14:00～18:30

■14:00～15:30

知る・考える

モノの見方が変わる？
クリエイティブリユースから広がる世界

講師：大月ヒロ子

廃棄されるモノに、クリエイティブリティを使って新しい命を吹き込む「クリエイティブリユース」。目線を変えるとそこには別の世界が広がるかもしれません。

■15:40～17:10

知る・考える

劇場を拠点に、ひと・もの・まちをつなぐ

講師：多田淳之介

富士見市民文化会館キラリふじみ芸術監督も務める講師が、劇場や演劇を活かした地域との交流事例を紹介します。

■17:20～18:30

体験する

パペット人形をつくる

講師：大月ヒロ子

各自が持ち寄るいらなくなったヌイグルミや古着、手袋、ソックスなどを使って、オリジナルのパペット人形を作ります。

12月21日(金) 10:30～17:00

■10:30～12:30

体験する

廃材から物語をつくらう～演劇とクリエイティブリユースのコラボワークショップ①

講師：多田/大月

廃材からうまれたパペット人形たちと、物語をつくってみます。何がうまれるかはみなさん次第。演劇×廃材のコラボに挑戦します。※演劇経験は問いません。

■13:30～15:30

体験する

廃材から物語をつくらう～演劇とクリエイティブリユースのコラボワークショップ②

講師：多田/大月

■15:40～17:00

知る・考える 繋がる

トークセッション

講師：大月/多田

芸術文化がつくる新しい“つながり”をどうコーディネートしていくか。講座を振り返りながら、講師と参加者とのトークや、Q&Aを行います。

※都合により、スケジュールの一部が変更になる場合があります。



舞台芸術をもっと楽しみたい方はコチラ

上記2コースのほか、舞台芸術に関心のある方々にもご参加いただける講座を開催いたします。これを知ると舞台がさらにおもしろくなるかも?!ご期待ください。

オープンレクチャー

会場：
北九州芸術劇場 創造工房
など

「日本の現代演劇断史～演出家を中心に」

日程：2018年10月8日(月・祝)

定員：30名程度

講師：坪池栄子(元びば演劇記者、地域創造のPerforming Arts Network 編集長)

『舞台の名脇役～小道具の世界』

日程：2018年12月(予定)

定員：20名程度

講師：高橋岳哉(劇団☆新感線)

※受講料=500円～
※応募者多数の場合は抽選とさせていただきます。
※詳しい内容およびお申込み方法は、北九州芸術劇場HPをご覧ください。

